

目次

我が国建設機械工業の現状と今後の問題
 (建設機械の輸入と国産)……………宮本 惇 1

道路整備5ヶ年計画及び
 高速自動車道路計画について……………2

トラクターショベルの性能試験について……………建設省大臣官房建設機械課 6

随筆——特卓……………X 佐 9

超小型タイヤ・ドーザの試作について……………村山朝郎, 増田三三, 島 昭治郎 10

スノーブラウにも使えるドーザ排土板の考案……………植村厚 13

ブルドーザ排土板の工事量増大装置の考案……………植村厚一, 渡辺次郎 14

随筆——“夢念夢想”……………三谷 健 15

実験結果より見たエアクリーナの
 性能と取扱注意について……………大橋 秀夫 16

振動式タイヤローラについて……………西村 義一 19

現場から——(Ⅷ)“原石の補給”……………中岡 二郎 22

ソ連土木工事の機械化〔4〕
 最近のソ連の土工機械……………原田 干三 27

日本建設機械化協会の動き
 機械化建設展覧会開催さる……………32

北海道支部第2回建設機械展示会概況……………35

支部総会報告
 1. 関西支部 2. 中国四国支部……………37

行事一覧……………38

編集後記……………38

◇表紙写真説明◇

防衛庁横須賀小原台保安大学敷地作業における日開製 FA-8S 型スクレーバ (旧海軍砲台跡)
 小原台は黒土と赤土とからなり、FA-8S型スクレーバ 11 台で作業開始後 2 週間の短期日に 8 万立方メートルの土量を切崩、運搬並びに敷均し得たのであります。

本機の主な仕様は下記の通り

容量 ストラック積 約7yd³. ヒープ積 約9yd³
 自重 約7,000 kg 最大搬土量 約11,500 kg 総重量 18,500 kg
 全長 約8,690 m/m 全巾 約2,820 m/m 全高 約2,500 m/m
 ホイルベース 約5,130 m/m 切取長さ 約280 m/m
 切取巾 約2,340 m/m 車輪タイヤ前後輪共 1600—20